

市民の願いにどれだけこたえたのか 203億1,606万円の新年度予算を内示

市長は16日、前年度当初予算と比較すると5億4,079万9,000円、2.7%増となる、203億1,606万円の新年度一般会計予算を議会全員協議会で発表しました。

市長は、予算のスリム化を図るなか、行財政改革を基軸としながら、「環境・共生」、「交流・地域振興」、「子育て・教育」、「健康・福祉」及び「安心・安全」を5つの柱として、市民生活に直結する事業に重点をおいて取り組み、活発な協働事業をすすめると説明しました。

道路の整備などをおこなう普通建設事業費は、9億468万円で、前年度比8.9%の増となりましたが、本町通りの土地区画整理事業に3億2,055万円と前年度より約5,500万円の増となりました。

乗り合いタクシー廃止にともなう新たな公共交通の運行が、新年度当初では予算化されていないなど、市民の暮らしを支える予算と言えるのか疑問が残ります。

どうなる国保税 税率は引き上げになるの？

医療費の増加にともない、全国的に国民健康保険の財政は苦しいと言われ、みなかみ町では今年度、国民健康保険税の値上げがおこなわれました。

沼田市では、新年度当初では、税率の引き上げはおこなわないとしていますが、基金が底をつきそうな状況にあることから、新年度のなかでの税率引き上げについて、検討しなくてはならなくなることも考えられます。

市民生活が苦しくなるなかでの国保税の値上げは、さらに生活を苦しめてしまい、値上げを抑えるための手立てを講じることが必要です。

藤手芸、俳句、陶芸、トールペインティング、絵画など 地域の力作がせいぞろい 利南公民館まつり

利南公民館の各教室や利南地区老人クラブ連合会、利南若妻会、などの団体や地域の人たちの絵画、陶芸、絵手紙などの作品がせいぞろいした、利南公民館まつりが13・14日おこなわれました。

公民館まつりでは、和空会裏千家のみなさんによる、お手前もおこなわれました。



2010年2月21日 NO. 205
日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース
やまびこ
発行所 沼田市下久屋町983 TEL 23-1519 部内資料



ならず、健全な経済発展に道を開くには、大企業が雇用と中小企業への社会的責任を果たし、内部留保と利益を国民に還元させ、社会保障を拡充するなど、国民の懐と内需を温めることが必要です。

家計部門に企業部門の利益が波及して需要が拡大し、さらに企業部門が活性化される経済の正常な循環からは、ほど遠い姿となっています。

経済の正常な循環の障害物となっているのは、大企業による富の「独り占め」にほかならず、健全な経済発展に道を開くには、大企業が雇用と中小企業への社会的責任を果たし、内部留保と利益を国民に還元させ、社会保障を拡充するなど、国民の懐と内需を温めることが必要です。

こんにちは 大東のぶゆきです

ぶらい散歩 めまた道 薄根地区 その九 石墨町 薄根の大桑 追母薬師堂

薄根の大桑は、石墨町にある山桑で、樹齢は推定1500年で、目通周囲7.97m、樹高13.65メートルという巨木で、桑樹では日本三名木の一つといわれています。

真田伊賀守が幕府に領地を没収された後の貞享

3年(1686)、高須隼人が石墨村を検知した時、この大桑を検知の標木にしたといわれ、幹が太く樹容が端正なことで「養蚕の神」としてながく称えられてきました。



十二神将に守られている追母薬師堂の薬師様



養蚕の歴史を今に伝える薄根の大桑

追母薬師堂(おっぼ)の本尊である薬師如来像は、高さ159.5cmの杉材を用いた寄木づくりで、鎌倉時代後期の作と考えられています。

薬師教を信じる人々を守る役目を持つ十二神将像も12体がそろい、一木割矧造りや彫眼など古い造像技法が用いられており、室町時代の制作と考えられています。